にゅうきょしゃいいんかい　かつどうほうこく

入居者委員会 活動報告

2008年6月21日　長野大会

かつどう　もくてき

活動の目的

①いろいろなグループホームのことをしりたい

②いろいろな仲間（グループホーム入居者）の生活をしりたい

③グループホームだけでなく、支援や地域の状況について しりたい

④それを参考にして、私たちの暮らしについて考えたい

⑤仲間を ふやしたい

ねんかん　かつどう

年間の活動（2007）

- 北海道静内交流会（10月）
- 山形交流会（12月）
- 大阪交流会（1月）
- 全国交流会（2月）
- まとめ合宿（3月）

＊その前後にのべ10回の会議を行いました

静内(しずない)への訪問(ほうもん)について

＜日にち＞

2007年10月27日、28日

＜訪問先(ほうもんさき)＞

北海道(ほっかいどう)日高郡(ひだかぐん)

新ひだか町(しんひだかちょう) 静内(しずない)

10月27日（土）

＜グループホーム3ヵ所　ほうもん＞

①スイートピー
②あじさい（女性だけのホーム）
③どんぐり（男性だけのホーム）

10月27日（土）

＜静内生活支援（せいかつしえん）センターをほうもん＞

・静内では、世話人を2年に1回交代（こうたい）させるしくみ。支援者はそれがいいと思っているが、入居者は嫌だと思っている人もいる。

・センターはみんなが出入り自由。話がしたいときは、電話して、いるか確認していく。

支援センターでのようす

１０月２８日（日）：交流会

＜プログラム＞

①意見発表（いけんはっぴょう）４名（自分のすんでいるグループホームのこと、自分のたいけん）

②グループでの話しあい（４つのグループにわかれて、グループホームでのこと、グループホームでのいいところ、いやなところ、好きなこと、趣味（しゅみ）など）

③ロールプレイ（話しあいで出た意見（いけん）をまとめて、劇（げき）にして発表（はっぴょう）した）

意見発表（いけんはっぴょう）のようす

グループでのはなしあい

ロールプレイのテーマ

- グループ1:「みんなでごはんを食べたい」
- グループ2:「別(べつ)の入居者へちょっかいをだす人への世話人の対応(たいおう)」
- グループ3:「ゆっくりしたいのに話しかけられてできない」
- グループ4:「片づけられないひと」「施設は自由がない」

ロールプレイのようす①

ロールプレイのようす②

ロールプレイをみての感想

- ものがすてられない人の気持ちは分かる
- 「ごはんは一緒にたべたい」という時もあると思うけど、１人でたべたい時もある
- 帰りがおそくなるときは電話をすればいいのに、しないのかな？したいけど、携帯をもっていない人もいるのかな？
- 部屋に入ったら、自分のタイミングで動きたいから、あまりノックしてほしくない。

- 入居者にちょっかいをだす入居者がいたら、世話人や支援者(しえんしゃ)が、びしっと言ってほしい。やめないなら、別のグループホームに移動(いどう)したほうがいいのではないか。
- 「携帯電話(けいたいでんわ)をもてない」という入所施設(にゅうしょしせつ)の人の話があったが、入所施設(にゅうしょしせつ)は　ねる時間がきまっていたり、お酒がのめないとか、カギがたくさんあったり、１人用のテレビがないとか、自由がないという話をきいたことがある。

＜全体（ぜんたい）のかんそう＞

- 物価（ぶっか）がやすいのはうらやましい（東京とくらべて家賃（やちん）がやすい）
- ロールプレイで発表したことについて、意見こうかんができなくて残念だった
- おだやかでやさしそうな人が多かった（入居者も支援者も）
- 静内のグループホームでくらしている人は、支援センターの職員（しょくいん）とのかかわりがふかい
- 静内の支援センターのような　行きやすい場所があればいいなと思う

山形訪問の報告（2007）

やまがたけん　さかたし
山形県酒田市・・・

12月1日（土）

- 交流会
- 懇親会

12月2日（日）

- ホーム見学

（委員：永田・牧・内田・桐山）
（協力：やまがたの方々）

交流会の報告①

（12月1日土曜日PM）

・山形県内の20人が参加。

・入居前は、入所施設に住んでいた人が多かった。

・おとなしい人が多かった。

・おだやかな人が多かった。

交流会(こうりゅうかい)の報告(ほうこく)②

・他己紹介・・・声が小さく、少しききとりにくかった。
慣れていなかったのでスムーズには
いかなかった

・みっつのグループにわかれて、話し合い・・・

（お手伝いしてくださった人：柴田さん・金内さん他）

はなしあったこと

<u>夜、病気になったらどうするか？</u>

- 寮の電話で職員へ連絡する。
- 施設へ連絡する。

<u>年をとったらどうするか？</u>

- 老人ホームに入る。
- 今のままがいい。
- 家に帰りたい。
- 定年まで仕事をがんばる。

近所（となり組）との関係

- あいさつをする。
- 大宅さんの親族が同居していて、その人の友達がホームに遊びに来る。
- つけものをくれる。
- 地域のそうじ。
- ビアガーデンとかでお酒を飲む。
- となりが遠くてわからない。

グループホームにはいってよかったこと

- ゆっくりできる。
- 買い物ができる。
- 友達がふえた。
- 話す相手がふえた。
- 広くなった。
- たのしい。

施設からホームにうつって かわったこと

- お風呂に毎日入ることが　できるようになった。
- お酒が 飲めるようになった。
- 集団（しゅうだん）ではなく、ひとりで行動できるようになった。
- 人が少なくて さびしくなった。
- 友達が来るようになった。

グループホームでこまっていること

- ホームの横が道で トラックの音がうるさい。
- 男女同じホームで、お風呂の順番にこまる。
- ひとりで暮らしたくても、病気になるとこわい。

人間関係のこと

- 勝手に電気を消す人がいて それを怒る人がいて、それがうるさい。
- おもしろいことが あれば話す。

けんがく

見学①　（12月2日日曜日am）

・「吹浦荘」（ふくうらそう）の
グループホーム(男性)

男性　５人のホーム。

近所の会社に行っている人がいて、見学した日は、いなかった。

とてもひろく、整理整頓（せいりせいとん）されていた。

見学(けんがく)②　（12月2日日曜日am）

・「吹浦荘(ふくらそう)」のグループホーム(女性)

女性　５人のホーム。

・訪問の日、病人がいて、みんなで心配していた。

・３人の入居者にインタビューをした。

・訪問販売（ほうもんはんばい）の人が来て、入居者が対応した。

・休みの日には、みんなで近所のラーメン屋に行くようで、仲がよいと言っていた。

・ケンカもたまにすると明るく話してくれた。

・久しぶりに昔の支援者に会って、大喜びしていた。

けんがく　　ようす

見学②の様子

見学(けんがく)③　（12月2日日曜日am）

・「あらた」の　グループホーム

精神障害のホーム。男性５人のホーム。

・支援者から説明を受けた。

・「入居者は、ここに入ってからとてもおだやかになった。この家のもつ力はすごい」と言っていた。

・もともと民宿だったところを 使っている。

・門が大きく、庭も広かった。

・精神科病棟（せいしんかびょうとう）が近くにあった。

見学③の様子

大阪地区交流会　報告

- 日時(にちじ):
  2008年1月12日(土)、13日(日)

- 場所(ばしょ):
  大阪府社会福祉法人創思苑
  (おおさかふ　しゃかいふくしほうじん　そうしえん)
  の作業所(さぎょうじょ)とグループホーム

- 参加者:
  委員:小沼(おぬま)、米田(よねだ)、荒川(あらかわ)
  牧(まき)、永田(ながた)
  支援者:花崎(はなざき)、鈴木(すずき)

12日(土)

- グループホーム見学(けんがく)
  3箇所(かしょ)
  :ほうらい(育成会)、あおぞら、はるみや

- 懇親会(こんしんかい)

大阪府営住宅(おおさかふえいじゅうたく)にあるグループホームの訪問

結婚カップルの訪問
けっこん　　ほうもん

重度(じゅうど)の障害のある人が住むグループホームを訪問(ほうもん)

感　想（かんそう）

- へやがきれい
- ポスターがはってあった
- 車椅子を使う人が住んでいるのに、おふろ場の段差（だんさ）があってたいへんそう
- 家賃（やちん）が安い
- 結婚（けっこん）しているっていいなあ

13日　交流会の全体の様子

こうりゅうかい　　ぜんたい　　ようす

グループの話しあいのテーマ

1. なぜグループホームに入ったのか
2. 今のグループホームへの希望（きぼう）
3. いいところ
4. こまっているところ

話し合いの様子

はなしあい　　ようす

話し合いの様子

話し合いの様子

はなしあい　　ようす

報告の様子
ほうこく　　ようす

報告の様子

ほうこく　　ようす

①なぜグループホームに入ったか

- 自立(じりつ)するため
- グループホームが良かった
- 親が亡くなった、
- 施設の職員（しょくいん）にさそわれて
- ひとりくらしの練習(れんしゅう)がしたかった
- 地域(ちいき)でくらしたかった

②今のグループホームにたいする希望

- 土日(どにち)も泊まれるようにしてほしい
- もっとはなしをきいてほしい
- もっと寝たい
- 世話人(せわにん)がころころ変(か)わるのはやめてほしい
- 買い物にひとりで行きたい
- だれでも暮らせることをわかってほしい

③いいところ

- 家事(かじ)がたのしい
- じゆう
- すきな友達(ともだち)にあえる
- かのじょとデートするのがたのしい
- よるおそくまで遊べる
- なかまといっしょにいられる

④こまっているところ

- 障害(しょうがい)のことをわかってもらえない
- 自立支援法(じりつしえんほう)でおかねがたいへん
- おかねの計算(けいさん)がたいへん
- 洗濯物(せんたくもの)をとりこむときに声(こえ)をかけてほしい(視覚障害者の意見)
- もっとヘルパーをつかえるようにしてほしい

交流会(こうりゅうかい)の感想(かんそう)

- けっこんしている人はいいなぁと おもった
- 将来(しょうらい)の夢(ゆめ)を もっていた
- おもい障害(しょうがい)が あっても 楽しく くらしていた

活動のまとめ
～みんなにつたえたいこと～

①グループホームのいいところ

- 困ったときに相談したり、助けてくれる人がいる
- 自分の部屋がある
- 買い物や外出に自由に行ける
- 行動の自由がある
- 少ない人数で暮らせる
- あたたかくて 栄養のある食事が食べられる

②世話人について

- 一番身近な世話人と信頼関係をつくるのは時間がかかる。だからすぐにやめてほしくない。
- 対応がわるい世話人は、かわってほしい。
- でも、世話人だけじゃなく、他の人にも私たちを支えてほしい。
- 世話人以外に相談する場合は、人によって相談する相手が違う（本人活動の支援者、作業所、親、仲間など）

③将来どのように暮らしたいか

- 一人暮らしがしたい
- 結婚したい。結婚しても支援してほしい
- 一人暮らしや結婚はお金の問題で実際には難しい
- 介護が必要になったり、病気が長びいたらグループホームでくらせないことが不安

④グループホームで困っていること

- 住みたいグループホームを選べない
- 世話人はすぐやめてしまう
- 自分の暮らしとみんなとの暮らしのバランスが難しい
- お金の不安
- 相談できない不安